

かだれ

Vol.32

2008年6月

今月の

おススメ!

- 愛称を考案した／高橋友紀子さん、菊地りたちゃん
- つながり、広がる活動の輪! わっ! 和! / 菜の花を活用した循環型社会をめざして
- ペットボトルのキャップを集めて／エコキャップ運動
- 応援してね! / JTの「秋田市内一斉清掃活動」
- お知らせ／自宅のパソコンからNPO法人に関する手続きができます

かだれ：秋田の言葉に「かだれ、かだれ」と呼びかけるやさしい言葉があります。「仲間に入って共に語りましょう」という意味の言葉です。活動を通してあたたかなつながりをつくっていきましょう。

「みらいあ」を考案した秋田市の高橋友紀子さん（中央）



より親しまれる場所になあれ! 利用者が愛称を考えました

秋田市山王にある秋田県児童会館は今年度からNPO法人あきた子どもネットが指定管理者として、管理・運営をしています。より親しまれる施設をめざして、4月から愛称を公募していました。140件の応募の中から秋田県児童会館は「みらいあ」、同館内の子ども劇場は「けやきシアター」に決定され、5月25日に表彰式がありました。「未来の秋田を築く子どもたちが集う場所になってほしい」、「子どもといっしょに大人も楽しめる場所になれば」という願いがこもった愛称です。



「けやきシアター」を考案した菊地りたちゃん（右）

「かだれ」に掲載されている情報は、「秋田県市民活動情報ネット」に全てアップされています。

<http://www.akita-kenmin.jp/npo/index2.asp>



活動の

つながり、広がる

輪!

和!

わっ!

地域の課題解決に市民が主体的に取り組んでいます。問題意識を共有する人と人、人と団体、団体と団体がつながって、大きく広がる活動をご紹介します。

●「強み」を持ち寄った仲間たちが、信頼のネットワークをつくった●

菜の花を活用した循環型社会をめざして

秋田港菜の花フェスティバル

潮風が吹きつける埋め立て地を黄色く染めた菜の花畑（約8ha）で5月上旬、「秋田港菜の花フェスティバル」が開催されました。この菜の花畑は、菜の花を活用した循環型社会をめざす、NPO法人あきた菜の花ネットワーク（代表：石田哲治さん）と秋田県立大学 菜の花研究プロジェクト（代表：佐藤了さん）、そして、秋田県菜の花バイオエネルギーチーム（リーダー：佐々木誠さん）がタッグを組んで栽培したもので、多くの人々の熱意によって、みごとな花を咲かせました。このフェスティバルは、菜の花の活用をアピールしながら、民（産も含む）・学・官の協働事業を、参加者がともに祝う機会にもなりました。

菜の花フェスティバルに寄せる《思い》と担った《役割》

NPO法人あきた 菜の花ネットワーク

《思い》旧大王製紙進出予定地を菜の花で埋めつくし、菜の花の循環を県民にアピールして活用をすすめたい。

《役割》重機や300トンの堆肥を運び、7.5haに約80kgの種をまいた。

秋田県立大学 菜の花研究プロジェクト

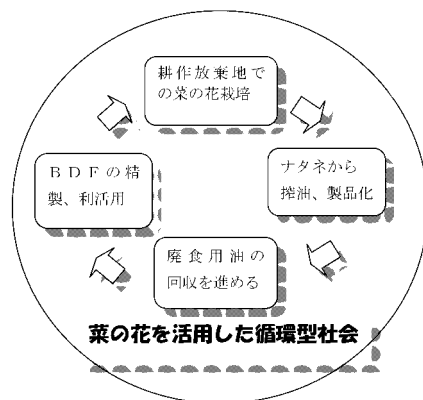
《思い》条件の悪い土地で菜の花栽培が可能であることを実証し、菜の花栽培に取り組む人を増やし、循環利用で地域に元気を与えたい。

《役割》専門技術の提供。菜の花の栽培に関するデータの蓄積と循環利用の経済性や地域振興。バイオディーゼル燃料（BDF）の研究・開発。

秋田県菜の花バイオエネルギーチーム

《思い》菜の花の利活用によって地域レベルで地球温暖化の防止対策と資源循環型社会づくりを推進したい。

《役割》フェスティバルを円滑に進めるためのコーディネート。



菜の花フェスティバルに集う人たちの思い

秋田運送(株)の会長、石田哲治さん(写真右)が菜の花に取り組んだきっかけは、平成11年9月、石原東京都知事がディーゼル車の環境負荷について発言したことでした。東京都の大気汚染の原因として排出ガス対策が急がれるなか、東京は運送業にとって避けて通れない地点であることから、クリーンな燃料を開発することを決意しました。もう一方で、農業県である秋田の農家が減反で苦しんでいる現状をなんとかできないものかと考え、耕作放棄地で菜の花を栽培し、搾油し、廃油を燃料に替えるという循環の仕組みをつくること思い立ちました。

平成15年4月、石田さんら7人の発起人が、菜の花を活用した循環型社会をめざすネットワークをつくろうと呼びかけたところ、11月の結成総会には農家、環境問題に取り組むNPO関係者、建設業者、産廃業者、運送業者、大学教授、自治体関係者など30余名の賛同者が集まりました。その後、法人申請の手続きをとり、平成20年3月18日、NPO法人あきた菜の花ネットワークが秋田県から認証を受け、会員50名で活動を続けています。



NPO法人菜の花ネットワーク理事長、石田哲治さん



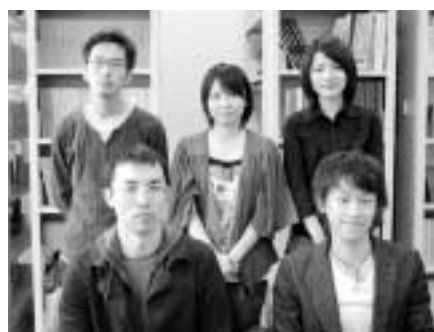
NPO法人あきた菜の花ネットワーク事務局長、鈴木秀雄さん。活動を理解してくれる多くの方の協力なくしてはここまでこられなかった。大変なことはたくさんあるが、今のところいい結果(菜の花の作付面積が増えている/会員が増える/イベントやフォーラム参加者が増えている)が出ているので疲れを感じない。NPO活動の面白いところはだれもが対等に議論して、市民が持っている潜在的な力を発揮させるところ。活動を通しての出会いは何ものにも代えがたい。



NPO法人あきた菜の花ネットワーク理事の佐藤さんと竹内武さん。大仙市・子種地区、由利高原・桃野地区に菜の花の取り組みが広がっている。今後の課題は搾油後の菜種かすの有効活用とナタネ油の販売方法という。



菜の花に関して整地、栽培を統括した県立大学フィールド教育研究センター長、小林由喜也さん。条件が過酷なやせ地で菜の花が咲けば、県内どこでも菜の花の栽培が可能になる。絶対成功させなければと取り組んできた。工農融合プロジェクトのHP <http://www.akita-pu.ac.jp/bioresource/F-CENTER/nanohana/daioutop.html>



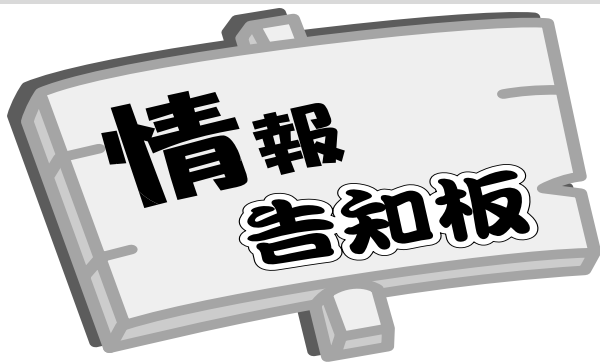
フェスティバル実行委員会のみなさん。県立大の渡部岳陽さん(前列左)は、「2日間で13,000人もの人々が菜の花を楽しんでくれた。学生の積極的な活動によって、イベントを手作りでやり遂げた達成感を感じている」と話してくれました。



北都銀行のみなさん。北都銀行「秋田力」開発推進室では、NPO法人あきた菜の花ネットワークの一員として、1. 菜の花を活用した循環型環境保全社会のための研究助成金の拠出 2. ボランティアとして事業に参加する行員の募集(昨年9月の種まきから) 3. 事業費の念出に関する販路の開拓、ビジネスマッチングなどのアドバイス、などの支援をしています。地方銀行として、県民の皆さんに喜んでいただけるような活動に参加し、社会的責任を果たしていきたい。問合せ先: 北都銀行営業サポート部「秋田力」開発推進室 TEL.018-833-4211(代)



県立大院生 後藤真由美さん(右から2人目)は、「菜の花プロジェクトに丸3年かかってきました。年々作付面積が増え、秋田県民の関心も高くなっていると感じます。菜の花は、米や大豆と労働時期がずれ、設備の初期投資が少なく、取り組み易かったのが面積拡大の要因ではないかと思っています。このイベントがきっかけになって、面白そうと関心を持つ学生が増えてくれたら嬉しい」と話してくれました。



イベント・セミナーなど

6/19(木) 秋田市

映画「日本の青空」上映会

日本国憲法誕生を巡る真相を、60年のときを経て明らかにする大澤豊監督作品です。

時間：19:00~21:03 会場：秋田県民会館

入場料：一般1,300円(前売1,000円)

小中高生800円(当日券のみ)

問合せ先：映画「日本の青空」の上映をすすめる会
TEL&FAX.018-862-9978(吉田)

6/19(木) 秋田市

NPOセミナー「お墓とペットについて」

間違いのないお墓づくりとペットの埋葬についてわかりやすいお話です。

時間：10:30~11:30 参加費：無料

会場：こすもす城南ホール「プリエ」(秋田市仁井田)

問合せ先：NPO法人NPO生前契約秋田ライフサポート
TEL.018-867-1055

6/19(木)・26(木) 秋田市

エアロビクスレッスン

ストレス解消、運動不足解消のために、'70~'80年代の音楽にのせて体を動かします。

昼の部 日 時：6/19 10:00~11:00

会場：西部体育館

夜の部 日 時：6/26 19:30~20:30

会場：遊学舎

昼、夜とも、参加費：無料

持ち物：運動しやすい服装、水分、内ズック

問合せ先：NPO法人スポーツクラブあきた
TEL.090-4556-8719(加藤)

6/19(木)・7/17(木) 秋田市

自転車通勤応援イベントBIKE TO WORK DAY

BIKE TO WORK DAYは欧米諸国に比べ自転車通勤者が少ない日本で、NPO法人バイシクルエコロジージャパンが始めた自転車通勤者を応援する活動です。

両日は秋田市保戸野に設置したエナジーステーションに時間内に立ち寄ってくださった自転車通勤者に実態調査アンケートをお願いし、協力してくださった方にはドリンクと焼菓子が提供されます。健康と環境に良い通勤手段として自転車通勤を見直しませんか。

時間：7:30~9:30 参加費：無料

エナジーステーション：ホームメイドケーキかぼちゃ
(保戸野鉄砲町9 TEL.018-865-8570)

問合せ先：NPO法人バイシクルエコロジージャパン・秋田連絡先
TEL.018-836-0687(佐々木)

6/20(金) 東京都千代田区

ボランティア・市民活動シンポジウム2008

対象：ボランティア・市民活動の担い手や推進者、活動に関心のある方など

時間とプログラム：

12:30受付 13:00開始

13:10~13:55 講演「地域に暮らし世界に生きる」

14:00~15:40 鼎談「災害ボランティア活動支援」

16:00~18:00 シンポジウム

会場：YMCAアジア青少年センター

スペースワイホール(TEL.03-3233-0611)

定員：200名 参加費：1,000円

申込・問合せ先：「広がれボランティアの輪」連絡会議
TEL.03-3581-4656

6/21(土) 秋田市

Cooking With English

料理と英会話、一度に両方楽しむイベントです。

時間：10:00~12:00 会場：遊学舎 食工房

定員：24名 参加費：2,500円(材料費込)

申込・問合せ先：NPO法人スポーツクラブあきた
TEL.090-4556-8719(加藤)

6/21(土) 秋田市

フォルクローレ de ボランティア

アンデス山脈周辺の音楽・フォルクローレの演奏会。

時間：13:30~14:30

会場：遊学舎 県民ギャラリー、ふれあい広場

参加費：無料

問合せ先：アンデスの丘 TEL.090-5352-5350(渡辺)

6/22(日) 乳頭温泉郷周辺

全国植樹祭記念「水と緑の自然観察会」

蟹場温泉から鶴の湯温泉までの散策路を歩きます。

時間：9:30集合 10:00~14:00

集合場所：国民休暇村旧温泉館駐車場

定員：20名 持ち物：昼食、飲み物、雨具

参加費：大人500円、子ども300円

申込・締切：6/20(金)

申込・問合せ先：秋田県自然観察指導員連絡協議会 大曲河仙支部
TEL.090-8925-7124(伊藤)

6/22(日) 夏瀬ダム湖周辺

新緑の玉川自然観察会

夏瀬ダム湖のカヌーイングです。ご家族で、お仲間と、

友達を誘って、カヌー体験をなさいませんか。

時間：9：00集合 9：00～14：00

集合場所：田沢湖町生保内生コン駐車場

持ち物：昼食 参加費：3,000円

申込・問合せ先：NPO法人秋田パドラーズ

TEL.018-863-1166 (船山)

<http://www.cna.ne.jp/~akita-pa/>

6/22(日) 秋田市

第1回チャリティーウォーキング in Akita～社会活動団体の大行進～

市民活動団体がそれぞれの活動を仮装等でPRしながら、秋田市の中心市街地を行進します。どなたでも活動に賛同する団体と一緒に行進できます。

コース：アゴラ広場→広小路→通町→大町→中央通→仲小路→アゴラ広場

時間：11：00～13：00 (小雨決行)

交流会：行進後、アゴラ広場にて開催

申込・問合せ先：チャリティーウォーキング in Akita 実行委員会
TEL.090-2363-0398 (武内)

6/25(水) 秋田市

グリーンローズ おもちゃライブラリー

0歳からのお子様をお持ちの親子が対象です。おもちゃを使って仲良く遊びましょう。

時間：9：30～12：00

会場：遊学舎 会議棟 参加費：無料

問合せ先：グリーンローズ TEL.018-828-7750

6/27(金) 秋田市

国際理解セミナー「アフリカ勉強会3」

NPO法人ルワンダの教育を考える会のカンベンガ・マリールイズさんの講演とワークショップなど。

時間：18：00～20：00 参加費：無料

会場：ジョイナス大研修室

問合せ先：A・Aプロジェクト実行委員会

E-mail:aa-festa@mail.goo.ne.jp

6/28(土) 秋田市

李政美 (い・ちゃんみ) コンサート

癒しと勇気と愛 そして平和

心を揺さぶる魂の歌をぜひお聴きください。

時間：18：00開場 18：30開演

会場：添川 乗福寺 (TEL.018-868-1262)

入場料：2,500円 (前売2,000円)

問合せ先：李政美コンサート実行委員会

TEL.018-833-5023 (佐藤)

6/28(土) にかほ市

やさしい環境学習会 食の安全～安心な食卓とは～

食育工房「農土香」で昼食をとり、食育に関する講話を聞きます。ミニワークショップ「家庭で作る安心な食卓」もあります。

集合時間：11：00 (秋田市内に集合)

会場：食育工房「農土香」

参加費：1,500円 (昼食代) 申込締切：6/24(火)

申込・問合せ先：NPO法人パニヤンツリー

TEL&FAX.018-834-4288

<http://www.banyan-tree2000.com>

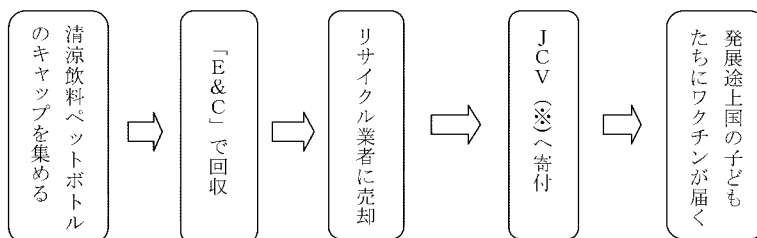
ペットボトルのキャップを集めて世界の子どもにワクチンを届けよう！ エコキャップ運動

誰でも今すぐできる、環境と人にやさしい活動です。キャップを回収して発展途上国の子どもにワクチンを届け、CO₂の削減にもなる活動です。

CO₂削減ー現在ペットボトルは年間約250億本が生産され、再資源化率は37%です。ごみとして焼却処分されるとキャップ400個で3150gのCO₂が発生します。これは1人が1日に出すCO₂量の半分です。

ワクチンへーワクチンが足りないために5歳まで生きられない子どもが1日に4千人。ポリオワクチンは1人分20円。キャップ800個で1人の子どもに届きます。キャップ売却益をJCV (※)へ寄付します。キャップは400個で10円/kgです。

キャップを集めて、シールをはがし、洗浄してください。ある程度集まったら I LOVE E&C 事務局まで連絡してください。キャップ収集と寄付に至るまでの作業をするボランティアも募集しています。



問合せ先：I LOVE E&C 事務局 E-mail:eandc@live.jp <http://sky.geocities.jp/ekoakt/index.html>

※JCVとは：認定NPO法人世界の子どもにワクチンを 日本委員会<http://www.jcv-jp.org/index.php>

6/28(土) 秋田市
国際チャリティ相撲大会

外国語教育のために来日している外国人による相撲大会。必要経費を差し引いた収益金は寄付されます。

時間：11:00開場 12:00~14:00取組
会場：秋田県立武道館相撲場 (TEL.018-862-6651)
入場料：大人1,000円、小中高生500円
問合せ先：相撲大会実行委員会
TEL.080-6009-7384 (セス・イーン)

6/28(土) 秋田市
秋田姓氏家系研究会6月例会

演題：戎谷南山と後三年合戦絵詞について
講師：高本明博さん (横手市史編さん室主任)
時間：13:30~15:00 参加費：無料
会場：ジョイナス1F研修室
問合せ先：秋田姓氏家系研究会 TEL.018-839-7369 (袴田)

6/28(土)~6/29(日) 秋田市
秋田! 世代を越えた力! ヤートセ秋田祭

テーマ：Powerful Street『まちが一変する』
日時と会場：6/28(土) 14:30~19:30
前祭 大町2丁目
6/29(日) 11:00~18:30
本祭 大町2丁目、大町パーキング、通町
問合せ先：ヤートセ秋田祭実行委員会
TEL&FAX.018-833-8104
<http://yatose.net>

6/29(日) 秋田市
地域リーダー研修 赤十字みんなの防災
講座「となり近所のたすけあい」

災害時を想定し、自主防災のあり方を考えます。遊学舎を避難場所として、炊き出しの体験をします。
時間：10:00~14:00 参加費：無料
会場：遊学舎 食工房、ふれあい広場
定員：80名 (要申込) 持ち物：筆記用具
申込・問合せ先：NPO法人あきたパートナーシップ
TEL.018-829-5801 (畠山)

6/30(月) 秋田市
四葉市場vol.13と四葉カフェ~^{ゆめしづく}夢牽~

ママたちの交流の場です。遊びに来てください。
四葉市場：手づくり子供服と雑貨の販売、ハンドメイド
スープピチカート (手づくり石鯛) など
四葉カフェ：よつぱランチ&スイーツ700円要申込
時間：10:00~14:00
会場：セリオンプラザ2F
申込・問合せ先：四葉市場 TEL.090-5350-9007 (相場)
<http://yotubaitiba.seesaa.net>

緊急 四川大地震チャリティーイベント
「Piece of Peace」~秋田⇄四川~

5月12日中国中西部で発生した四川大地震の被災者のためのチャリティーイベントを開催します。
日時：6/29(木) 18:00~21:00
会場：サンパティオ大町
内容：パフォーマンス(秋田大学民族音楽サークル「ラ・ミーア」の演奏、ファイヤードダンス、三味線など)、チャリティー募金、国際色豊かなフリーマーケットなど
問合せ先：「助けたい」を「伝えたい」実行委員会
TEL.090-7568-6798(松本)
E-mail: practice.makes.perfect.0521@gmail.com

7/5(土) 秋田市
A・A (秋田・アフリカ) フェスタ2008

~こんなアフリカに会ってよかった~
講演やコンサート、アフリカの文化体験が楽しめるチャリティーイベント。飲食、雑貨の販売もあります。
時間：11:00~16:00 参加費：無料
会場：アルヴェ1F きらめき広場
問合せ先：A・Aプロジェクト実行委員会
E-mail:aa-festa@mail.goo.ne.jp

7/5(土) 秋田市
第2回「環境映像祭」

地球を愛し、子ども達を愛するすべての人へ!
NPO法人あきた海辺の自然学校の5周年記念事業。
時間と内容：14:00~「不都合な真実」上映会
16:00~「サンゴを知る15のお話」
17:30~「サンゴ礁とともに」上映会と「環境パーティー」
会場：遊学舎 会議棟及びふれあい広場
参加費：無料 託児：要予約 (無料)
環境パーティー参加希望者：
1品持ち寄り、マイ箸、マイコップ、マイ取り皿をご持参ください。
申込・問合せ先：NPO法人あきた海辺の自然学校
TEL.018-839-4343 (打矢)

7/5(土) 秋田駒ヶ岳周辺
秋田駒ヶ岳自然観察会 (中級者コース)

秋田駒ヶ岳の旧登山道、中生保内コースでの観察会。
集合時間と場所：7:00 田沢湖駅
コース：田沢湖駅→中生保内登山口→御壺分岐→長十郎長根→女岳→阿弥陀池→大焼砂→国見分岐→御壺分岐→中生保内登山口→田沢湖駅
定員：20名 持ち物：昼食、飲み物、雨具

参加費：3,000円 申込・締切：6/30(月)
申込・問合せ先：秋田県自然観察指導員連絡協議会 大曲河仙支部
TEL.090-8925-7124 (伊藤)

7/6(日) 秋田市 第2回フリーマーケット

衣料品や日常雑貨をはじめ、JAによる野菜の販売もあります。開催の1ヶ月前から出店を受け付けます。
時間：10:30~14:00 出店料：無料
会場：遊学舎 ふれあい広場 募集：35団体
申込・問合せ先：NPO法人あきたパートナーシップ
TEL.018-829-5801 (鈴木)

7/6(日) にかほ市 海水浴場のクリーンアップと海開き

海開きを前に、海水浴場の紙くず、空き缶、ビン類、漂着ごみを拾い、クリーンアップします。
時間：6:00~8:00 場所：にかほ市海岸部
持ち物：掃除用具は持参してください。
ごみ袋は支給になります。
問合せ先：にかほ市生活環境課
TEL.0184-32-3033 (齊藤)

7/10(木) 秋田市 アトリオン・ワンコインコンサート

ヴァイオリン・レクチャーコンサートです。
時間：18:30開場 19:00開演
会場：アトリオン音楽ホール
入場料：500円 (当日お支払ください)
問合せ先：秋田アトリオン音楽事業部 TEL.018-836-7803
<http://atorion.co.jp/ongaku/>

7/12(土) 秋田市 地域活動の会計さん講座

適正・明瞭で簡単に会計報告をするための講座です。
内容：会計の目的、帳簿の作成方法、決算書・予算書の作成、個別相談 (5名まで)
講師：鈴木寿さん (NPO法人キャリア・アップ・コンサルティング代表理事)
時間：13:30~16:00 会場：遊学舎 研修室1
参加費：300円 定員：15名
申込・問合せ先：NPO法人あきたパートナーシップ
TEL.018-829-5801 (千田)

7/13(日) 秋田市 シニアサロン

「みんなでなつかしの歌を唄いましょう」&「人のすなる、携帯電話！」 ワンコインでシニア世代の健康と生きがいをみつけませんか？
時間：13:30~16:00
会場：秋田市中心公民館 (サンパル秋田)
参加費：500円 (会員400円、ご夫婦800円、誕生日の方300円) 飲み物が付きます。
問合せ先：NPO法人あきたシニアクラブ
TEL.090-7522-3463
<http://www.akita-kenmin.jp/asc>

7/13(日) 秋田市 バリアフリーマップ体験講習会

バリアフリーマップづくりの手法についての講習と調査及び作成までを体験します。
講師：NPO法人秋田バリアフリーネットワーク
時間：9:30~16:30

応援して

ね JTの「秋田市内一斉清掃活動」に、 どうぞご参加ください

ごみを拾うという体験を通して「捨てない」気持ちを育てたいという願いから、JT日本たばこ産業(株)では、市民参加型の清掃活動「ひろえば街が好きになる運動」を全国各地で展開しています。県内では、これまでに9回実施し、延べ7,500名の参加がありました。

今年も4月5日、6月7日に、秋田市、大館市、大仙市において一斉清掃活動を実施しました。7月26日(土)には、今年3回目の「秋田市内一斉清掃活動」を秋田駅前、仲小路、広小路周辺にて行います。集合場所のアゴラ広場に設置した緑のテントで受付手続きをすると、清掃ツール(ごみ袋とトンゴ)が手渡されますので、通りがかりの方でも気軽に参加できます。竿灯まつりを控えた秋田の街をきれいにする活動に、どうぞ参加してください。

<第3回秋田市内一斉清掃活動>

7月26日(土) 11:00~正午 (参加受付は10:00~) 集合場所：秋田駅前アゴラ広場
問合せ先：JT日本たばこ産業(株)社会環境推進チーム TEL.080-1377-9719 (藤澤)



会 場：秋田県中央男女共同参画センター研修室（ア
トリオン7F）、アトリオン周辺の路上
定 員：30名 参加費：無料 持ち物：昼食
申込・問合せ先：秋田県健康福祉部福祉政策課
TEL.018-860-1316（熊谷）
<http://www.pref.akita.jp/b-free/>

7/13(日)・14(月) 秋田市 シンポジウム「地域文化遺産再発見」と 分科会、60周年記念プロジェクト

7/13(日) シンポジウム地域文化遺産再発見と分科会
テーマ：なまはげを通して地域文化の継承を考える
時 間：シンポジウム14:00～ 分科会16:25～
7/14(月) 秋田ユネスコ協会総立60周年記念プロジェクト
テーマ：世界寺子屋運動を学ぶ
時 間：9:00～12:00
両日とも会場：秋田ビューホテル 参加費：無料
申込・問合せ先：秋田ユネスコ協会
TEL&FAX.018-834-5729（柳生）

7/26(土) 秋田市 助成金申請支援ワークショップ

魅力的な事業計画を立てて助成金をゲットしよう。
時 間：13:30～16:30 会 場：遊学舎 研修室1
ファシリテーター：甲山知苗さん（NPO法人アイディング常務理事）
申込・問合せ先：NPO法人あきたパートナーシップ
TEL.018-829-5805（高杉）

7/27(日) 秋田市 「食といのちについて」&ビデオ上映会

青森県「森のイスキア」の佐藤初女さんの講演会です。
時 間：12:00開場 12:30～15:40
定 員：200名 会 場：遊学舎 会議棟 参加費：300円
託 児：1～6歳、要予約20名まで 申込締切：6/30(月)
申込先：E-mail:omusubi_akita@yahoo.co.jp
FAX.018-867-1284（8:00～18:00）
ゆうちょ銀行への振込みをもって予約完了とさせていただきます。
振込明細書がチケットとなります。
ゆうちょ銀行 振込口座 18630-11093911 名称 ナトリ ノリコ
申込・問合せ先：mammaテラス（マンマテラス）
TEL.090-4542-6467（西内）

募集情報

日本文化発信プログラム

日本語または日本文化を伝える情熱あるボランティア
を募集。平成21年1月中旬、派遣予定です。
派遣国：東欧4ヶ国、ブルガリア・ハンガリーなど
募集人数：最大30名のボランティア
募集期間：7/11(金) 必着 派遣期間：任期2年間
派遣前研修：10/1(水)～12/20(土) さいたま市（予定）
申込・問合せ先：（社）青年海外協力協会（JOCA）

第3回NPOまつり参加団体募集

参加していただいた団体の事業の紹介、宣伝、
及び相互交流を目的にして開催しています。そ
れぞれの会場で行われる様々なイベントや事業
をひとつのチラシにまとめ、提供団体や公民館、
商店街や企業など広く県民の目に触れる場所に
配布します。
期 間：9/13(土)～10/26(日)
会 場：それぞれの事業開催場所
参加費：1団体、1事業1,000円（共通チラシ作成代）
申込締切：6/30(月)
申込・問合せ先：NPOまつり実行委員会事務局
NPO法人あきたパートナーシップ
TEL.018-829-5801(畠山)

日本文化発信プログラムチーム

TEL.03-3406-9151（平日9:30～17:30）

<http://www.joca.or.jp/bunka/application/index.html>

DMR（ダンスミュージックリミックス）参加者

「かだれ」3月号で5/25(日)に開催とご紹介しまし
たDMRの開催日が9/14(日)に変更になりました。
改めて参加者を募集します。ダンスを楽しみ、表現し
たいダンサーの祭典です。どんなジャンルのダンスで
も参加できます。1チーム20分以内（1曲でも可）

9/14(日)の会場と時間：

①秋田ニューシティ会場 1Fインナープラザ13:00～17:00

②サンパティオ大町会場 中庭17:00～21:00

申込締切：7/31(木)

申込・問合せ先：DMR実行委員会 TEL.050-7572-0840

E-mail:sato@com-s.net

中通総合病院ボランティア

18歳以上の心身ともに健康な女性で、月2回程度の活
動を継続できる方を募集します。

内 容：外来患者さんなど来院される方の案内と誘
導、車いすの方の介助など

活動日：月～金（祝日を除く）の希望する曜日

時 間：9:00～11:30

申込・問合せ先：医療法人明和会

TEL.018-834-6461（加賀谷）

<http://www.meiwakai.or.jp/nakadoori>

第6回パートナーシップ大賞

NPO(法人格の有無は不問)と企業の協働事業を募集。

賞：大賞グランプリ-NPOには記念楯と副賞30万円
パートナーシップ賞5事業-NPOには記念楯と
副賞10万円、両賞とも企業には記念楯を贈呈

締切：7/31(木)
申込・問合せ先：NPO法人パートナーシップ・サポートセンター (PSC)
TEL.052-762-0401
<http://www.psc.or.jp>

助成金

農林中金80周年森林再生基金

対象事業：荒廃林の再生事業及びそれに関連する事業
対象団体：美しい森林づくりに熱意と創意工夫を持って
取り組む、非営利で法人格を有する団体
助成額：総額1億円 1件300万円まで
締切：7/18(金)
事業実施期間：H21年4/1~H22年3/31
申込・問合せ先：全国森林組合連合会 TEL.03-3294-9717
<http://www.zenmori.org/>

山村再生プラン

山村特有の資源(自然・文化・伝統など)を活用した、
①新しいビジネスの創出、②都市との交流、③コミュニティの再生などの山村づくりプランを募集します。
対象団体：NPO法人、任意団体などの団体
助成額：200万円までなど 締切：7/31(木)
申込・問合せ先：(財)都市農山漁村交流活性化機構
TEL.03-3548-2712
<http://www.sanson-saisei.com/>

大成建設自然・歴史環境基金

対象事業：国内の自然環境の保全及び活用に関する事業、
歴史的建造物等の保存及び活用に関する事業等
対象団体：自然環境の保全活動を行うNPO法人等
助成額：総額1500万円 15~20件程度
締切：7/31(木)
申込・問合せ先：公益信託 大成建設自然・歴史環境基金事務局
TEL.03-3274-9210
http://www.taisei.co.jp/about_us/society/kikin/html/gist.html

「新しい世紀の社会づくり」をテーマとした市民活動助成

豊かで活力ある長寿社会の実現をめざして、一人ひとりが充実した人生をおくることができる、新しい社会づくりやコミュニティ再構築等の活動に助成します。
対象団体：高齢者が活動する市民活動団体、または高齢者を対象とする市民活動を行う団体
助成額：1件当たり100万円まで
締切：7/31(木)
申込・問合せ先：(財)ユニバール財団 TEL.03-3350-9002
<http://www.univers.or.jp/univers.html>

日野自動車グリーンファンド

都市やその周辺住民の生活上の潤いに資する緑化、残された自然環境の保全・調査研究などの活動に対して。
対象者：非営利で自然環境の保全に関わる活動・研究を行う2年以上の実績を有する団体、個人等
事業実施期間：H20年11/1~H21年10/31
助成額：総額750万円 締切：7/31(木)消印有効
申込・問合せ先：(財)日野自動車グリーンファンド
TEL.042-586-5369
<http://www.hino.co.jp/j/brand/environment/greenfund/promotion2008.html>

日本財団 福祉車両配備助成

高齢者や障害者などで移動の困難な方々が自由に外出できる地域福祉の実現に向けて、車いすのまま乗り込める特殊装置を装備する福祉車両「車いす対応車」の購入費を一部助成します。
対象団体：NPO法人、非営利の任意団体
助成額：1団体 1台(自己負担金もあり)
締切：7/31(木)消印有効
申込・問合せ先：日本財団 車両チーム TEL.03-6229-5163
http://www.nippon-foundation.or.jp/kyotu_site/sharyo/youkou_b.html

自宅のパソコンからNPO法人に関する手続きができます!!

秋田県では、秋田県電子申請・届出サービスの1つとして、自宅や職場のパソコンからNPO法人に関する次の手続きを受け付けています。ぜひご利用ください。

◎ 事業報告書 ○ 特定非営利活動法人設立認証申請

○ 特定非営利活動法人設立(合併)登記完了届出

(○の2項目については、別途郵送していただく書類があります。)

利用方法：ご利用のパソコンをインターネットに接続して、次のURLを開いてください。

秋田県電子申請・届出サービス <https://www.e-tetsuzuki99.com/eap-jportal/akita/>

※1 画面に表示された「利用方法」と「事前準備」をお読みください。

※2 手続きには、「利用者ID」登録が必要となります。

問合せ先：パソコンの設定・操作方法について：秋田県電子申請・届出サービスコールセンター
平日9:00~17:00 TEL.0570-00-5353

申請・届出の内容について：秋田県地域活動支援室 TEL. 018-860-1520



東京都出身の水野さんはスポーツマネジメントに興味があり、高校卒業後、その本場であるアメリカに留学しました。事情があり一年で帰国

を余儀なくされましたが、二〇〇四年、秋田国際教養大学(以後A-Uという)の開学を知り、ビジネスの勉強ができて留学もできる、そして新設校という魅力にひかれて一期生として入学しました。

A-Uの三年時、念願だったスポーツマネジメントをもう一度学ぶために、オーストラリア、グリフィス大学に留学を果たしました。大学があるブリスベンではスポーツが地域に根付き、クラスの七〇%はラグビー、クリケット、オージーフットボール、サッカー、テニスなど、地元のスポーツチームの運営スタッフやボランティアとして関わっていました。地域にとってスポーツは、地元のチームを応援しながら一体となれるもので、人々が語り合う交流の場になっていることに驚きました。

燃える! 若者たち

～地域のために～
地域のために活動する若者を
若者の視点からインタビュー

勉強だけでなく実践に移す必要を感じた水野さんは、帰国後、「秋田にプロスポーツチームがあれば、娯楽やコミュニケーションの選択肢がふえる。アメリカや

水野 勇気さん

秋田にプロバスケットボールチームをつくりたい!

オーストラリアのようにスポーツが秋田の生活の一部になってほしい。県民が一丸となり地元チームを応援しながら、人々が語り合う交流の場をつくってきたい」と、秋田にプロバスケットボールチームをつくる活動に参加しました。活動しながら、秋田は『バスケットボール王国』として全国的にも知られており、プロチームが誕生すれば日本のみならず世界に誇れるチームになる可能性があるとの確信。それで卒業後、お世話になり愛着もある秋田に残り、活動を続けていくことを一大決心しました。そ

う語る水野さんは情熱とやる気に満ち溢れていました。僕は水野さんの活動によって、秋田が元気になる日がきつと来る、そう感じました。

●「秋田にプロバスケットボールチームをつくりたい!」
秋田市土崎港西三丁目九一十五
チャレンジオフィスあきた二〇五
ユナイテッドスポーツ内
TEL/FAX 〇一八-八四七-二二二二
E-mail:akita-probas@a-coaj.jp

インタビュー：上窪正道さん
「秋田キャンパス代表の上窪さんがインタビューしました。9月大にソウル大に留学する予定です。」



<秋田県市民活動情報ネットについて報告とお詫び>

5月21日(水)から6月8日(日)にかけて、秋田県市民活動情報ネットおよび関連サイトが閲覧不能になりました。ご利用いただいている皆さんならびに、関係者の皆さんにご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。

編集部 だより

早起きして散歩にでました。きれいに咲いた花に誘われるように、よその庭を覗き込んだとき、その家の方と目が合いました。「近くに住む者です」と、名乗ったとたんにその方の表情が笑顔に変わり、「どうぞ」と庭に招き入れてくださいました。新しいご近所づきあいが始まった嬉しい朝でした。(かず)

「かだれ」は毎月15日(但し4月と1月を除く)秋田県中央地区のボランティアやNPO活動を応援する情報誌として編集・発行しています。県北版「んだすな」は大館市・北部市民活動サポートセンターで、県南版「はんさん」は横手市・南部市民活動サポートセンターで編集・発行しています。

